

みやざきの公民館

～地域に活力を、人に優しさを～

発行責任者
 宮崎県公民館連合会
 会長 椎葉 晃充
 宮崎県教育庁
 生涯学習課内
 電話 (0985) 26-7447
 ファクシ (0985) 26-7342
 発行年 2回

◇第63回九州地区公民館研究大会熊本大会◇

平成24年8月30日(木)～31日(金)

「人と地域が輝くための公民館活動を目指して」～ひとりひとりが心の豊かさを実現するために～を大会テーマに、九州各地から2000名を超える公民館関係者が参加し、盛大な大会となりました。本県からも279名が参加し、それぞれに成果を持ち帰ることができました。

1日目の第6分科会（人権教育）では、えびの市榎田自治公民館の榎園賢二館長が発表されました。榎田自治公民館は、平成22年度からえびの市で取り組まれている「自治公民館地域活動モデル事業」のモデル地区に指定され、地域の一人一人が存在感を感じることができるような事業を創意工夫されており、みんなで地域づくりを進めていることが高く評価されました。

また、2日目の全体会においては、東海大学山下泰裕氏による記念講演や、平成24年度全国公民館連合会の各種表彰が行われました。本県からは、延岡市一ヶ岡西区公民館長 森高万造氏が永年の功績を称えられ、永年勤続職員表彰を受賞されました。

【1日目
分科会】



【分科会の様子】



【分科会の様子】



【発表された榎園館長】

【2日目
全体会】



【アトラクションの様子】



【開会行事の様子】



【受賞された森高氏(右)
《宮崎県公連津曲事務局長と》

◇第42回九州ブロック社会教育研究大会宮崎大会◇

（宮崎県公民館経営セミナー）

平成24年11月1日(木)～2日(金)



【名刺交換会の様子】

語っちみろや やっちみろや「かたい絆だ！社会教育」～今、社会教育に求められているもの～をテーマに、メディキット県民文化センター他各会場にて開催され、県内外から公民館関係者や社会教育関係者900名を超える参加がありました。

1日目の全体会では、西米良村長 黒木定藏氏 による記念講演があり、各地域の婦人会連絡協議会の協力のもと名刺交換会も開かれました。また、2日目の分科会では、テーマごとに各会場に分かれ、事例発表や討議が行われました。これからの公民館活動の活性化のために参考になる事例や意見があり、有意義な大会となりました。

◇宮崎県公民館ブロック別セミナー◇

地域の課題解決に関する研修を行うことで、各地域における実践的な公民館活動を支援するため、県内各地で開催しています。今年度の実施状況は、以下のとおりです。
 なお、他の地区においてもセミナーの実施について準備がすすめられています。

地区	期日	開催地	大会テーマ及び内容	参加者数
日向	8/25 (土)	日向市	『安心・安全で活気のある地域づくりの拠点としての公民館活動』 講座、事例発表、講演	66人
都北	10/24 (水)	都城市	『高齢社会における公民館活動』 事例発表	233人
延岡	11/3 (土)	延岡市	『学び・集い・きずなで輝く人とまち』 事例発表、講演	300人
西諸県	12/7 (予定)	高原町 (予定)	『地域の絆(地域・団体との連携)を生かした家庭教育の在り方』 事例発表、講演	—



【日向地区】



【都北地区】



【延岡地区】

◇平成24年度宮崎県公民館大会◇

テーマ「公民館活動が育てる ふるさとの未来」

平成25年1月19日(土)

- 日 時 平成25年1月19日(土) 12:20~15:20
- 会 場 日向市文化交流センター
- 対象者 自治公民館及び公立公民館関係者 市町村関係者
社会教育関係者 学校教育関係者
- テーマ 「公民館活動が育てる ふるさとの未来」
- 内 容 宮崎県公民館連合会功労者及び優良自治公民館表彰
アトラクション 発表 講演



皆様のご参加をお待ちしています

皆さんで声をかけ合って進めましょう

みんながスポーツ“1130”県民運動

県民誰もが生涯にわたり、心身ともに健康で文化的な生活を営む上で不可欠であるスポーツを推進するものです。

- 1週間に1回以上、30分以上は
運動・スポーツをしましょう



高齢者交通事故防止について

本年10月以降、高齢者関与の交通事故が連続発生し、11月には「高齢者死亡事故多発警報」が発令されました。交通事故防止の、一層の推進に御協力をお願いします。

- 交差点は危険！安全確認を
- 歩行者もルールを守って楽しい外出を

